



学校評価へのご協力、ありがとうございました。全児童数 1,005人に対し、児童971名(96.6%)、保護者544名(54.1%)のアンケートを回収し、集計をいたしました。結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

保護者自由記述欄より一部をご紹介します。

安全

- ① 朝の登校交通見守りが、年々保護者の参加が少なくなっているのを危惧しています。子供の安全が見守られる地域を、学校、保護者も作っていかねばならないと感じています。
- ② 登下校の交通指導により力を入れるためには、保護者の協力も必要だと思います。
- ③ 下校時間の校門周辺の車の出入り状況を心配しております。車が校舎近くまで進入してきますが、車のすぐ横を子供がすり抜けるように近くを歩いている状況を何度か目にしました。子供だけでなく車側の注意喚起などされてますでしょうか。

⇒本校の通学路には、交通量のある道路があり、登下校時に安全面で配慮を要する学校です。今年度、特に低学年児童の飛び出しや危険な横断の仕方を地域の方から注意され、学校でも指導をしているところです。PTA 校外対策部から各学年の保護者に朝の交通見守りをお願いしております。ご多用の時間帯であると思いますが、各学年の担当期間に交通指導のご参加をいただき、児童の安全が見守られるよう、ご協力お願いしたいと考えております。

⇒学校では、車に近づかない、近くを歩かないように児童へ指導をしています。下校時間帯は、防犯カメラを確認し、危険な箇所への駐車が見られた場合は声をかけるなど、注意喚起をするようにしています。

タブレット ICT教育

- ① iPadを授業で使うなら、キーボードの修理に対応してほしい。
- ② 壊れたままのタブレットを持たせることが疑問です。タイピングもできないのは持ってる意味がないと思います。

⇒11月にキーボードケースが故障しているタブレット端末の台数を調査し、現在、調査した時の台数分のキーボードケースが届いたところです。交換の準備を順次進めておりますので、交換までお待ちください。11月の調査以降の故障にも対応するよう、教育委員会に要望してまいります。

行事

- ① 運動会や音楽会など以前は観覧ルールがはっきりしていませんでしたが、最近はPTAでなく学校側からはっきりルールを示していただいているので、助かっています。
- ② 校外学習の際、子供が大丈夫か不安でしたが、児童の様子をアプリでご連絡頂き、細やかな連絡体制を有り難く思いました。
- ③ 今年度は学校行事が11月初め～12月初めの1ヶ月に集中しすぎているように感じました。前期にも何か行事があればよかったと思います。

⇒運動会、音楽発表会や6年生を送る会の保護者参観リハーサルの保護者の皆様に向けたお手紙に、参観のお願いをわかりやすくお伝えできるように心がけております。保護者の皆様がお手紙をよく読んでいただき、参観のマナーにご配慮いただいているため、スムーズな行事の運営ができています。今後とも、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

⇒引き続き、校外学習、宿泊学習の際は、安心安全メールから児童や活動の様子を配信できるようにしていきたいと思えます。

⇒今年度の行事日程について見直しをし、令和8年度は前期にできる行事がないか検討をいたします。

業務改善

① 一人一人の子供のことを良くみてくださり、安心して学校に通わせることができます。ただ、担任の先生の負担が大きいのではないかと感じることもあり、1クラスあたりの生徒数を減らしたり、先生が働きやすい環境をもっと充実させたりしてほしいと思えます。

⇒魅力的な学校づくり、一人ひとりを大切に作る学校づくりには、人的確保と業務改善が喫緊の課題となります。支援員、教職員を要望しながら、業務改善に取り組んでまいります。

ペーパーレス化・メール配信

① 全体のお知らせがアプリ経由な点が助かっています。

② 学年だよりは無くなったのでしょうか。発信される情報量が少なく、あんしんメールだったり、時には紙だったり、情報が散らばっていて、わかりづらいですので、一元化してほしいです。

③ 学年だよりが無くなり、学校生活の様子が分かりにくくなった。

⇒今年度もペーパーレス化を進め、学校だよりなどのお手紙、保護者の皆様への文書やお知らせは、安心安全メールからメール配信をするようにしました。昨年度の保護者アンケートでいただいたご意見から、配信時間も見直しました。今後も、学校からの連絡は安心安全メールを使用していく予定ですので、内容のご確認をお願いします。

⇒年度当初に学校だより等でお知らせしたとおり、学年だよりは4月号、運動会特別号のみ発行し、学年だよりの代替として、学級で発行する週プログラムで学年共通のお知らせを掲載しました。

⇒安心安全メールでの情報発信が主な方法となっておりますが、児童に読んでもらいたいものなど、場合によっては紙面での配付もしております。

⇒学校や学年の行事をホームページ上に掲載し、保護者だけでなく地域の皆様に学校の教育活動を紹介するようしておりますのでどうぞご覧ください。

その他

○ 今も対応いただいておりますが、よりお願いしたいことは、勉強だけでなく、人間性、スポーツ、芸術など子供の個性を誉めて伸ばしてほしいということです。何が向いているのか、親だけでは気付かないことを、面談などでどんどん教えていただけると助かります。

⇒学校生活や行事の中で、児童の良い面を積極的に見るようにし、優れた面を伸ばすことができるような声かけを、教職員一同、心がけていきます。

⇒本校では、夏季休業、冬季休業の前に行う個人面談の他に、教育相談日を設けております。学校生活で心配なことや相談したいことがありましたら、教育相談日をご活用いただけるとありがたいと思えます。

学校関係者（学校運営協議会）より

児童・保護者アンケートから、相手を認め合う気持ちが育まれているように感じました。また、学校教育目標を達成するために、保護者、教職員が連携して取り組みをしていることが伝わりました。

挨拶は、人との関係性を築くためにとても大切なことだと思います。児童だけに挨拶することを教えるのではなく、学校、家庭、地域が連携し、共に挨拶をする雰囲気を高めていくと良いのではないのでしょうか。

充実した教育活動が行えるように、引き続き安全面に配慮をしていただき、危険な箇所や修繕が必要な場所があったらすみやかに対応してほしいです。

リフレッシュルーム・リラックスルームを利用した児童の保護者から、利用できて良かったとの声を聞きました。より一層、充実した場所になるように環境を整えていただきたいと思います。

食事のマナーや食べ物に対するありがたみを教えてほしいと考えています。食育に関する授業や取り組みなど、引き続きできることをやっていただきたいと思います。漁港の見学やのりすきの体験は、とても良いものだと思います。

保護者と教職員が連携して取り組んでいる様子を感じています。保護者アンケートの中には、教育活動に対する前向きな意見も多く見られました。一方で今回の保護者アンケートの回答率は、昨年度の60.8%から54.1%へと減じていることが気にかかります。葛飾小学校の伝統は教職員だけでつくられてきたものではなく、子供を真ん中に地域・保護者・教職員が手を携えてきた結果です。さらに活発な三者の意見交流と協力を期待したいです。先生方は、児童の様子を見るように努め、情報共有をし、チーム葛飾小で大勢の児童に目配りをしているように思います。今後も教職員の皆さんが子供たちに向き合い、日々の教育活動を進めていくために、学校運営協議会も協力をしていきます。

貴重なご意見をありがとうございました。今後の教育活動に生かしてまいります。
学校評価へのご理解とご協力をありがとうございました。